



*祈りの栞 (8月)

海老名教会に繋がっている方々へ
共に祈りを合わせましょう！

・み言葉：ヨハネによる福音書 16章 33節 讃美歌 21 - 532

「これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。」(ヨハネ 16:33)

主イエスがこの世に来られたのは私たちに平和を与えるためでした。神様との平和、私たち人間同士の間での平和のためでした。それにもかかわらず、主イエス・キリストを拒んだ私たちの世界は絶えない憎しみと争い、苦しみにあふれています。被造物全体が呻き苦しむ世界になっています。しかし、主の救いと回復を信じて歩む私たちには平和の約束が実現されます。平和を得る道には必ず苦難がありますが。しかし、主イエスはこの道を先に歩まれ、勝利なさってくださいました。ですから、主に従う私たちには、苦難があってもその苦難によって倒れることはありません。勝利なさった主が共におられるからです。勇気をもって、主が十字架と復活の御業によって備えてくださった平和の道を雄々しく歩んでいきましょう。

<祈りの課題>

1. 海老名教会の礼拝、特に聖餐礼拝に主の臨在の恵みが豊かに注がれますように。
2. 海老名教会の上に、各家庭の上に、隣人との歩みの上に、主の平和が豊かにありますよう祈りましょう。
3. 8月から始まる海老名教会学校の礼拝と働きを神様が祝してくださいますよう祈りましょう。
4. 海老名教会の伝道の業が良い実を多く結ぶことができますよう祈りましょう。
5. いまだ礼拝出席ができないでいる一人一人を覚えて祈りましょう。
6. 日本基督教団、教区の教会が、どのような状況の中でも、真の真理と平和を力強く伝えていくことが出来ますよう祈りましょう。
7. 神奈川連合長老会の諸教会の交わりが主によって強められ、共に使命を果たしていくことができますよう祈りましょう。
8. 日本と世界の国の指導者たちに良い知恵が与えられ、平和の道に進むことができますよう祈りましょう。
9. 水害によって苦しんでいる人々を覚えて祈りましょう。
10. コロナ・ウィルスの試練と脅威を通して、すべての人が真の神を畏れ、人との繋がりを、自然との関わりを正しく回復できますよう祈りましょう。

